

ご長寿おめでとうございます

湊三郎さんが満100歳に

2月3日に満100歳の誕生日を迎えられた湊三郎さん(籠林)のもとを松田町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。

湊さんの長寿の秘訣を尋ねると、次女の貞子さんは「好奇心旺盛で、さまざまなことに興味をもつことだと思います」と話しました。湊さんは映画鑑賞が趣味で、中でも洋画を観るのが好きだということでした。



ご長寿おめでとうございます

大久保キヨさんが満100歳に

2月12日に満100歳の誕生日を迎えられた大久保キヨさん(下畑屋)のもとを松田町長が訪れ、長寿祝い金を贈呈しました。

「いろいろな方のおかげで長寿を重ねることができました」と話した大久保さん。松田町長が大久保さんに長寿の秘訣を尋ねると「バランスよく食事をとっていることだと思います」と話しました。



■板垣美那子さん(左)
片桐孝子さん(右)



こころをほっとリラックス

こころといのちを考えるつどい

1月22日、「こころといのちを考えるつどい」が美郷町公民館で開催され、町内外の243人が参加しました。「こころあったかコンサート」として開催した今回のつどいでは、山形県上山市在住で美郷町出身の片桐孝子さんが歌唱を、山形県南陽市在住の板垣美那子さんが伴奏を務め、「上を向いて歩こう」や「野に咲く花のように」など23曲を披露しました。

美郷町出身の片桐さんにとって、7年振りの凱旋公演、となった今回のコンサート。心のこもった片桐さんの温かい歌声は、参加者の皆さんの心にもしっかりと届いている様子でした。

活発に意見交換

町と千畑地域自治組織連絡協議会による意見交換会

2月1日、町と千畑地域自治組織連絡協議会による意見交換会が美郷町住民活動センターで開催されました。

当日は町から19人、千畑地域自治組織連絡協議会からは43人が参加し、町づくりに関する活発な意見交換を行いました。



ナガマツペアも参加

北都銀行バドミントン部が美郷町で合宿

1月28日から30日にかけて、北都銀行バドミントン部が美郷町宿泊交流館ワクアスで合宿を行いました。この合宿には世界選手権2連覇中で、東京2020オリンピックへの出場が期待されるナガマツペア(永原和可那選手・松本麻佑選手)のほか、アキレス腱断裂の大ケガからの復帰を目指す米元小春選手などが参加しました。

久しぶりに選手全員が揃って練習をする機会となった今回の合宿。フィジカルトレーナーを招へいしてトレーニングを行うなど、チーム力の強化を図りました。



令和初の文化勲章を受章

佐々木毅氏文化勲章受章祝賀会

1月29日、美郷大使の佐々木毅さんをお迎えて「佐々木毅氏文化勲章受章祝賀会」を開催しました。当日は町関係者のほか、佐々木さんの同級生などを合わせた124人が出席しました。

政治学の分野での功績が評価され、令和になってから初めての文化勲章を受章した佐々木さん。祝賀会でのあいさつの中で、佐々木さんは「令和2年1月29日は、私の人生にとって一つの大きな区切りの日として記憶に残ると思います。これまでの人生でいろいろなことがあり、選択肢も目の前にたくさんありましたが、育てていただいた美郷町の皆さんに、こういう形で報告をすることができたことはたいへん嬉しく思いますし、多くの方々に喜んでいただけたことも嬉しいことであり、人生の最たる贅沢であると感じています」と話しました。



佐々木毅さん(左)
妻の登代子さん(右)



地域一体となって楽しむために

東京2020オリンピックを楽しもう会

地域が一つとなって東京2020オリンピックを応援し、楽しめる雰囲気醸成することを目的に設立された「東京2020オリンピックを楽しもう会」の第1回会議が、1月31日に佐藤家蔵「飛翔館」で開催されました。

同会は、町内の団体から推薦された委員により組織されています。この日は、今後行われる「聖火リレー」や「タイ・バドミントンナショナルチーム事前合宿」などの東京2020オリンピック関連イベント等に向けて、機運を高めていく方策について意見が交わされました。



鶴の恩返し in MISATO

JAL・美郷 地域貢献活動キャンプ

日本航空株式会社(JAL)の社員18人が来町し、2月1日から2日にかけて「JAL・美郷地域貢献活動キャンプ」が行われました。

このキャンプは、JALの皆さんによる地域貢献活動として毎年行われているもので、今回のキャンプでは、町内の各放課後児童クラブで紙ヒコーキ教室を開催したほか、中止となった「六郷のカマクラ」に代わって開催された「美郷の冬まつり」で使用した竹灯籠の制作や農作業体験活動が行われました。

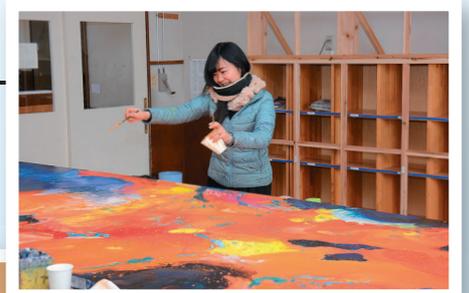


六郷小学校で壁画を制作

大小島真木さんを紹介する会

画家の大小島真木さんによる壁画の制作が六郷小学校で行われていました。今回の壁画は「火」をテーマに掲げて制作しており、これまでに美郷町内で制作した「水」「木」「金」「土」の壁画と合わせると、自然哲学の思想の一つである「五行思想」に基づく作品がすべて揃う形になります。

その壁画制作に先立ち、2月10日に同校で「大小島真木さんを紹介する会」が開催されました。全校児童を代表して6年生の大久保和心さんが「大小島さんの絵を自分たちの校舎の中で見られるのはとても貴重で素敵なことだと感じています。絵がどのようにしてできあがっていくのか興味があり、完成を今から楽しみにしています」とあいさつを述べたほか、全校児童で校歌を歌い、大小島さんへ歓迎の気持ちを伝えました。



完成した壁画や完成除幕式の様子は広報美郷4月号でご紹介します